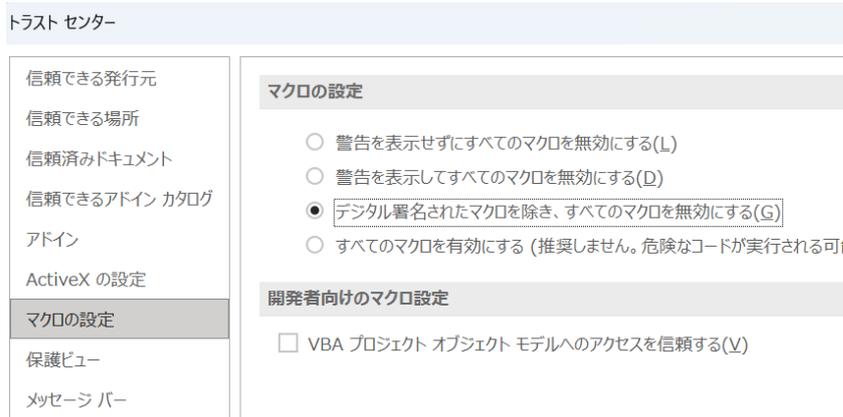


デジタル署名について

2024/7/24 JSA

JDTは、VBA言語を使用したマクロとして作成しています。Officeのセキュリティ設定のため「デジタル署名」が必要な場合を考え、マクロに「デジタル署名」を施しています。

トラストセンター（セキュリティセンター）の設定が次のような場合



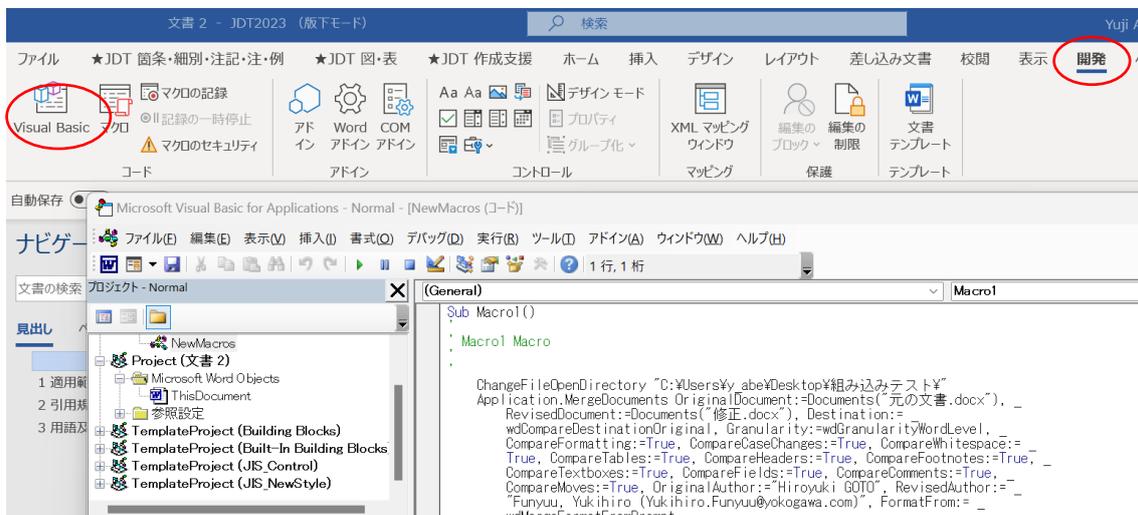
JDTの再インストールが必要になります。

Ver1.0のデジタル署名は、2024年7月で期限切れとなります。Ver1.2では、2026年8月まで有効です。

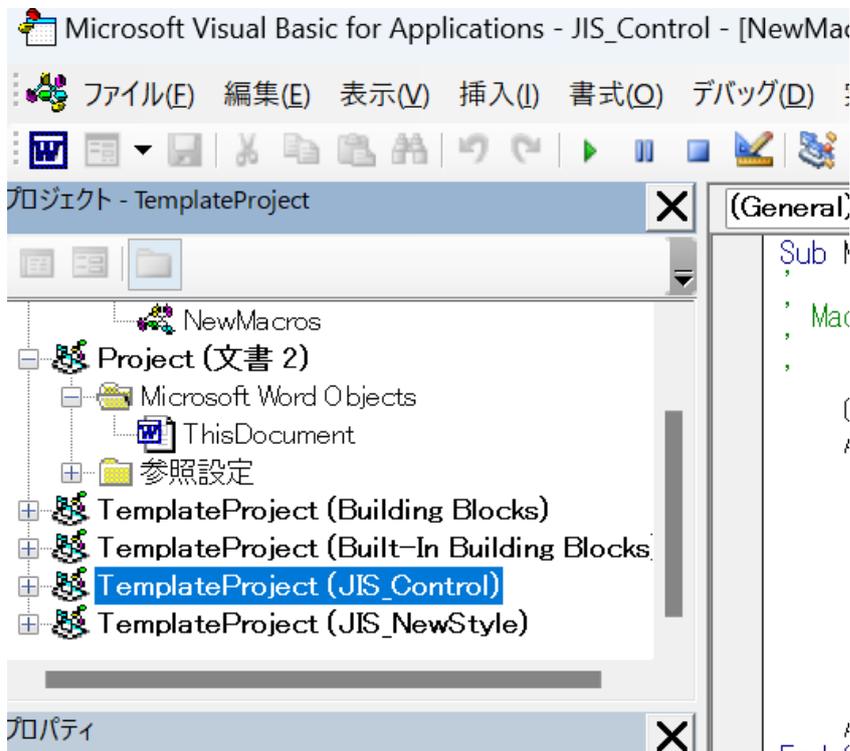
「デジタル署名されたマクロを除き～」の設定でも、他の「信頼できる場所」の設定などによっては動作する場合があります。その場合はバージョンアップ不要です。

参考：デジタル署名の確認方法

JDT2023を起動した状態で、開発タブの<VisualBasic>を起動

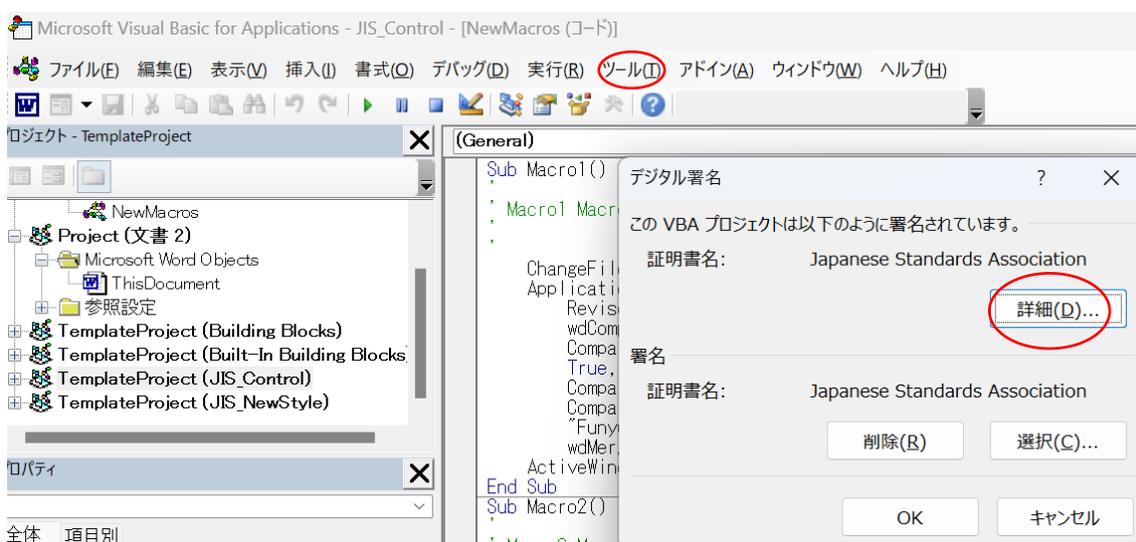


JIS_Control のプロジェクトをダブルクリックします。



パスワードを確認されたら「キャンセル」、ロックされています（表示できません）と表示されたら「OK」としてください。（中身は見られませんが確認は可能です）

「ツール」タブから「デジタル署名」を選択して「詳細」を表示。



デジタル署名の詳細情報が表示されます。

証明書

全般 詳細 証明のパス

 証明書の情報

この証明書の目的:

- ソフトウェアがソフトウェア発行者の送信であるか確認する
- 公開後のソフトウェアの変更を禁止する

*詳細は、証明機関のステートメントを参照してください。

発行先: Japanese Standards Association

発行者: GlobalSign GCC R45 CodeSigning CA 2020

有効期間 2024/06/04 から 2026/08/14

以上